



外国出張報告書

平成 27 年 6 月 28 日

1. 出張国名 マーシャル諸島共和国
2. 出張月 平成 27 年 5～6 月
3. 出張目的 ライシメータによる土壌中硝酸態窒素等の溶脱試験、発酵床堆肥施用法試験
 : A

4. 成果の概要

現地で使用されているコプラケーキ、試験農家で実施している発酵床豚舎からの完熟堆肥について、窒素含量を同じにした条件で、不攪乱土壌コアライシメータによる溶脱試験を行った。

試験期間中、溶脱水の硝酸態窒素濃度は、コプラケーキの方が発酵床完熟堆肥に比べ高い状態で推移した。また、溶脱の傾向は両者とも緩やかに溶脱される結果となった。

豚舎の汚水対策として導入された発酵床堆肥の肥料効果を評価するとともに、適切な使用法を明らかにするため、発酵床堆肥（完熟および未熟）、コプラケーキ、市販堆肥（魚加工物等生ゴミ＋コプラケーキ）との栽培比較試験を行った。エンサイの収量、SPAD 値（葉緑素含量を示す値）、土壌中の硝酸態窒素等の測定を行ったところ、SPAD 値、収量に明確な差はなかったが、土壌中の硝酸態窒素はコプラケーキが最も多く土壌中に保持されている結果となった。